

ドイツ

ゲーテ大学

所属：国際商学部 国際商学科

留学生向けの授業のうち英語での授業は種類が少なく、自分が興味を持った授業はドイツ語での授業、あるいは院生向けの授業がほとんどだったため、とても履修を組むのに悩みました。ドイツ語での授業も院生向けの授業も私にはまだハードルが高いと思い、横市で受けていた授業と似た内容ではありますが、復習も兼ねて以下の三つを履修することにしました。

Macroeconomics 1

マクロの視点から経済のメカニズムを短期、中期、長期で捉える授業。

授業形態：オンライン（zoom）、教授がスライドを使って進める一斉授業
学生数：約600人

Game Theory

社会における個人、企業、政府をプレイヤーとみなし、それらの意思決定の過程を分析する授業。

授業形態：対面、教授が板書をして進める一斉授業、3人までのグループで協力して課題に取り組む
学生数：約100人

Leadership in the Financial Industry

リーダーシップとは何か、について国際的に活躍する企業の方々から学ぶ授業。主に、リーダーシップ交渉や管理スキル、ネットワーキングスキルを学ぶ。

授業形態：オンライン（zoom）、様々なゲスト講師を呼ぶオムニバス形式の授業
学生数：約200人

オンラインでの授業は録画がされているため、復習がしやすい環境です。授業後は授業で分からなかったところや付いていけなかったところの復習に時間を費やしています。

また、ドイツ語の勉強に関しては、大学が提供しているドイツ語学習のためのアプリがあるので、そのアプリを使って週に5時間を目標に勉強しています。

最近、私のパディが誘ってくれたLGBTIに関するワークショップにも参加してみました。ドイツ語でのワークショップだったので、まだ私には難しかったのですが、ワークショップが終わると皆で軽食と取りながらお喋りができて、勇気を出して行ってよかったと思いました。